

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

その課題を、価値へ。成長性のある事業分野と社会的意義のある事業を展開

② 中長期の経営戦略

1. 不動産コンサルティング案件開拓

経験豊富な人材獲得と教育研修による人材底上げ。取引企業・金融機関との情報交換でネットワーク強化

2. 資金調達能力向上

資本市場情報の収集分析。調達先多様化と先進的調達手法検討。取引金融機関との関係強化

3. 人材確保と育成

多様性ある人材確保。パフォーマンス評価の公正性とフォローアップ体制充実。教育体制の充実

4. 内部管理体制強化

監査等委員会と内部監査の連携強化。定期的内部監査実施。コンプライアンス研修による従業員育成

③ 対処すべき課題

① ホテル・物流・ヘルスケア

- ・4事業柱（ホテル・物流・ヘルスケア・海外）の事業基盤確立
- ・経営管理体制の構築
- ・内部統制強化

② 資金調達と組織基盤

- ・取扱アセット多様化に伴う機動的資金需要への対応
- ・円滑な資金調達環境の整備

③ 変化への対応と強化

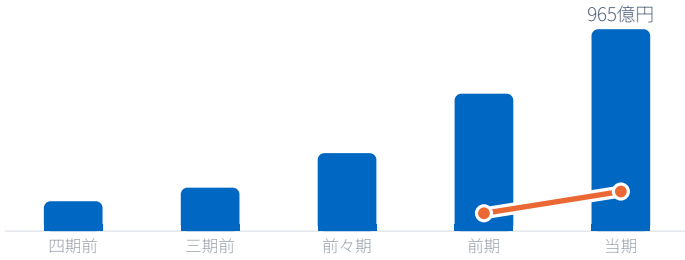
- ・事業環境変化への柔軟な対応
- ・専門性を活かした差別化

面接で使えるポイント

- ・ホテル・物流・ヘルスケア・海外の4事業柱で成長を目指す方針
- ・経営理念『その課題を、価値へ。』のもと成長性と社会的意義を両立
- ・多様性ある人材確保と教育研修充実で専門性の差別化を図る戦略

証券コード 3498

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
965億円営業利益率
19.6%財務健康度
58点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 65.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,683万円

不動産業内 5位/130社

平均年齢
37.5歳

不動産業内 82位/131社

平均勤続
2.2年

不動産業内 124位/131社

女性管理職
10.2%

不動産業内 47位/76社

男性育休
85.7%

不動産業内 24位/57社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考：【札幌市中央区】販売用不動産の取得および売却に関するお知らせ

要するに
東京都に本社を置く不動産業界の上場企業

主力事業・セグメント

・不動産業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・営業利益率19.6%と高い収益性

・将来性評価は晴れ

・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

